





排煙設備	1. ダクト 2. 排煙口 3. 排煙口開放及び復帰方式 4. 排煙風量測定	※ 垂鉛鉄板製 ・ パネル形 ( ・ 天井取付 ・ 壁取付 ) ・ スリット形 ( ・ 天井取付 ・ 壁取付 ) ・ ダンパー形 ( ・ 天井内取付 ) 電気式 (遠隔操作 ※ 不要 ・ 要) 排煙口から手動開放装置への配線は、標準仕様書第4編 1. 5. 1表 4. 1. 11による耐熱・耐火ケーブルとする。 建築設備定期検査業務基準書 2023年版 (一財) 日本建築設備・昇降機センター) の排煙風量の検査方法に準ずる。
------	---	--

自動制御設備	1. システム構成・機能 ② 自動制御機器 3. 自動制御盤 4. 中央監視制御装置 ⑤ 計装工事の配線	図示による。 調節器等の取付け高さは ※ 1300mm 屋内用キャビネットは ※ 鋼板製 ・ ステンレス鋼板製 ・ 有り (構成機能は図示による) ・ 無し 1) 屋外、屋内露出の配線は、図面に特記のない限り金属管配線とする。 天井隠ぺいの配線は、図面に特記のない限りケーブル配線とする。 2) 原則として、次の用途に使用する電線類はEMケーブルとし、規格は一般共通事項37. 電線類の規格による。 (機器、盤類はこれによらずともよい) 用途: ①電源線、接地線 ②屋内外露出配線は冷媒共巻としてよい。 ③電気式の調節器 (サーモ・ヒューミ等) 用電線 ④各種検出器 (温度・湿度等)、操作器 (バルブ・ダンパー等) における弱電信号、通信線を除く制御線
--------	--	---

衛生器具設備	1. 一般事項 2. 小便器用節水装置 3. 自動水栓 4. 大便器用洗浄弁 5. 温水洗浄便座	型番変更等により参考型番が変更又は廃止されている場合、参考型番の同等品とする。 大便器、小便器には、標記板 (アクリル板に印刷) を取り付ける。 形式は ( ※ 小便器一体型 ・ 小便器分離型 ) となる。 洗浄水量 4リットル/回以下とする。 ※ 個別感知フラッシュ方式 ( ※ AC電源 ・ 乾電池 ) ・ 手動式 電源種別は ※ AC電源 ・ 自己発電 ・ 乾電池 車椅子用洗面器に設ける自動水栓に手動スイッチを、 ※ 設ける ・ 設けない 操作方式 ・ 電気開閉式 ( ・ センサー式 ・ タッチスイッチ ) ・ 手動式 洗浄水加水方式は ( ・ 瞬間方式 ・ 貯湯方式 ) とし、付加機能は図示による。
--------	--	--

給水設備	1. 配管材料 2. 弁類 3. 量水器 4. 量水器柵 5. 定水位調整弁 6. 緊急遮断弁装置 7. 水栓柱 8. 不凍水栓柱 9. 水栓 10. タンク 11. 引込納付金等	1) 一般配管用 ・ ステンレス鋼管 ( SUS304 ) 2) 土間配管用 ・ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 ( SGP-VD・FVD ) 3) 地中配管用 ・ 水道用ポリエチレン二層管 ( 50A以下 ) 1) 公営水道に直結する配管に使用するものの耐圧は、10Kとする。 2) 受水タンク以降の配管に使用するものの耐圧は、5Kとする。 3) 給水引込部の ( ・ 止水栓 ・ 弁類 ) は水道事業者指定品とする。 1) 親メーター ※ 借用 ・ 買取り ( ・ 直読 ・ 遠隔表示 ) 2) 子メーター ※ 買取り ・ 借用 ( ・ 直読 ・ 遠隔表示 ) 現地表示式 (直読式) の表示機構は ※ 湿式アナログ式 ・ 乾式デジタル式 遠隔表示式は ( ※ バルス式 ・ 電文式 ) 発信器を備える。 1) 親メーター用 ※ 水道事業者の指定品 ・ 標準図 (機材57) 2) 子メーター用 ※ 標準図 (機材57) ・ 水道事業者の指定品 ・ 標準仕様書による ・ 水道事業者指定品 ・ 定流量弁を定水位調整弁の手前に設置する。 遮断弁の駆動方式は ( ※ 電気式 ・ 機械式 ) とする。 ※ 合成樹脂製 ・ ステンレス製 寸法 ※ 約 70mm角全長約 1300mm ・ 図示による 寸法 ※ 全長約 1200mm ・ 図示による 1) 屋外の水栓は ・ キー式ハンドル 2) 台所流し用の水栓は泡沫式とする。 給水栓用配管の接続口を ( ※ 設ける ・ 設けない ) のものとする。 2槽式の場合は、連通管を ( ・ 設ける ・ 設けない ) 。 ※ 別途工事 ・ 本工事
------	--	---

排水設備	1. 配管材料 2. 排水金物 3. 汚水、雑排水及び汚物用水中モーターポンプ 4. 接続納付金等 5. 高水試験継手 6. 洗面台接続	1) 屋内汚水管 ・ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (第1樹まで含む) ※ 小便器、大便器、洗面器及び掃除流しとの接続管は、塩ビ管 (RF-VP) と ( ・ する ・ しなない ) 。 2) 屋内雑排水管 ・ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (第1樹まで含む) ※ 湯沸流し等の床上露出部分は、リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 (RF-VP) とする。 ※ ※ 汚水合流システムの配管は ・ とする。 3) ポンプ排水管 ・ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (圧送排水管用MD) 4) 通気管 ・ 配管用炭素鋼鋼管 (白管) 5) 屋外排水管 ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管 (RS-VU) (車道部以外) ・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) (車道部) 記号 COAD は掃除口を兼用する排水金物を示す。 水中形三相誘導電動機は、( ※ 乾式 ・ 油封式 ) とする。 電動機の極数は図示による。 着脱装置、ストレーナー及び水中ケーブルの長さは図示による。 ※ 別途工事 ・ 本工事 図示の位置に取り付ける。 洗面器に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップする。
------	---	---

給湯設備	1. 配管材料 2. 弁類 3. 保温	1) ・ 保温付被覆鋼管 ・ 鋼管 ・ ステンレス鋼管 ・ 耐熱性ライニング鋼管 2) 湯沸器、給湯機廻りの付属配管等は製造業者標準品とする。 3) 台下式給湯器の本体と水栓間の配管は 架橋ポリエチレン管とする。 図面に特記なき場合の耐圧は、5Kとする。 ただし、公営水道に直結する部分及び特記部分は、10Kとする。 湯沸器の給排気筒の隠ぺい箇所は保温 h・(ア)・IX を行う。
------	---------------------------	---

消火設備	1. 配管材料 2. 消火栓弁の耐圧 3. 保温	1) 配管材料 1) 屋内消火栓 一般配管用 ・ 配管用炭素鋼鋼管 (白管) ・ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (SGP-VS) 2) 連絡送水管 一般配管用 ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管 (Sch40) 地中配管用 ・ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (STPG310-VS) 3) 一般配管用 ・ ※ 10K ・ 16K 1) 呼水タンクの保温 ※ 施工しない ・ 施工する 2) 充水タンクの保温 ※ 施工しない ・ 施工する 3) 消火配管の保温は次による。 (屋外露出、寒冷地は保温種別 e2・(ウ)・VII による) ・ 屋外露出部 ・ 施工しない ・ 施工する ・ 屋内消火栓 ※ 施工しない ・ 施工する ・ スプリンクラー ※ 施工しない ・ 施工する ・ 連絡送水 ※ 施工しない ・ 施工する ・ 連絡散水 ※ 施工しない ・ 施工する 2) 広範囲型2号消火栓 ・ 2号消火栓 ・ 易操作1号消火栓 ・ 1号消火栓 開閉弁の材質は ・ 鑄鉄製 (要部青銅製) ・ ステンレス鑄物製 箱の材質は ※ 鋼板製 ・ ステンレス鋼板製
------	--------------------------------	--

ガス設備	1. 都市ガス設備 2. 配管材料 3. ガス漏れ警報器 4. 充てん容器 5. バルク貯槽 6. ガスメーター 7. 容器廻りの配管 8. 容器転倒防止	ガス事業者の規定する供給約款等の定めによる。 1) 都市ガス ガス事業者の定めによる。 2) 液化石油ガス 一般配管用 ・ 配管用炭素鋼鋼管 (白管) 地中埋設用 ・ ポリエチレン被覆鋼管 ※ 不要 ・ 要 (取付け位置は図示による。外部出力端子 ・ 不要 ・ 要) 警報器から制御盤、遮断弁までの電線管は別途工事とする。 ※ 10kg ・ 20kg ・ 50kg 本 ・ 借用 ・ 買取り ・ 縦型 ・ 横型 最大充てん量 ____ kg ・ 借用 ※ 買取り 1) 親メーターはガス供給事業者より借用、子メーターは買取りとする。 2) 子メーター計量方式 ( ・ 直読 ・ 遠隔表示 ) 施工方法は標準図 (施工74) の ・ (a) ・ (b) ・ (c) 施工方法は標準図 (施工75) の ・ (a) ・ (b)
------	--	---

浄化槽設備	1. 処理種別及び方式 2. その他	・ 小規模合併処理 ( ・ 担体流動生物濾過方式 ・ 嫌気分離接触ろ床方式 ) ・ 合併処理 ( ・ 図示による )
-------	-----------------------	---

石綿含有設備資材の処理について

I. 石綿を含有する設備資材の撤去方法

1. 工事受注者は、施工に先立ち以下の報告を行うこと。  
撤去に先立ち、「大気汚染防止法」の他「労働安全衛生法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建築基準法、建設リサイクル法、地方自治体による条例」等に基づき関係機関と協議を行い、監督職員に報告する。  
2. 各部位の撤去方法は、以下の内容及び撤去要領図を参考に計画書を作成し、監督職員の承諾を受ける。

(1) ダクトフランジ部  
ダクトフランジ部の撤去は、原則として切断による方法とする。  
1) ダクトの切断に先立ち、飛散防止措置としてダクトフランジ外周部分に、飛散抑制剤の塗布又はビニルテープ貼り等を施す。  
2) ダクトの切断は、フランジ部分の両側約100mmの箇所において慎重に行う。  
3) ダクト片側の切断終了後、フランジ内周部分に外周同様に飛散防止措置を施し、もう片側の切断を行う。

(2) たわみ継手フランジ部  
たわみ継手フランジ部の撤去は、原則として切断による方法とする。  
1) ダクト及び機器の切断に先立ち、飛散防止措置としてダクトフランジ外周部分に、飛散抑制剤の塗布又はビニルテープ貼り等を施す。  
2) ダクト及び機器の切断は、フランジ部分の約100mmの箇所において慎重に行う。  
3) ダクト及び機器の切断終了後、フランジ内周部分に外周同様に飛散防止措置を施す。

(3) 配管フランジ部  
配管フランジ部におけるガスケット撤去は、原則として切断による方法とする。  
1) 配管の切断は、フランジ部分にからない箇所において行う。  
(4) 成形保温材付き配管の曲線部  
成形保温材付き配管の曲線部の撤去は、原則として切断による方法とする。  
1) 配管の切断に先立ち、飛散防止措置として成形保温材に飛散抑制剤の塗布を施すとともに、成形保温材前後の保温材を撤去する。  
2) ビニールシート等で成形保温材を包み配管表面でテープ止めとし密閉する。  
3) 配管の切断は、密閉部分の高約100mmの箇所において慎重に行う。

II. 石綿を含有する設備資材の処理方法 (※撤去費・運搬費・処分費は別途)

(1) 処理に先立ち、関係機関と協議を行い計画書を作成し、監督職員の承諾を受ける。  
(2) 石綿含有廃棄物であることを表示すると共に、石綿飛散防止対策として「大気汚染防止法」の他、「労働安全衛生法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建築基準法、建設リサイクル法、地方自治体による条例」等に基づき構外搬出適切処理とする。  
(3) 構外搬出適切処理後、監督職員へ報告書を提出する。  
(4) 石綿含有設備機器については、相手庁及び監督職員と協議の上、適切に処理を行う。

フランジ外周部に飛散抑制剤の塗布又はビニルテープ貼り等

ダクト切断部 機器切断部

ダクト・たわみ継手フランジ部撤去要領図 S=NS

配管切断箇所  
成形保温材に飛散抑制剤の塗布  
成形保温材前後の保温材撤去  
配管切断箇所

成形保温材付き配管撤去要領図 S=NS

ビニールシート等で成形保温材をつつみ、テープ等で密閉

冷媒の回収方法について

冷媒の回収方法は次による。回収費・処分費は ( ※ 別途工事 ・ 本工事 ) とする。  
(1) 「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律 (フロン排出抑制法)」に従って行い、監督職員に次の書類を提出する。  
第1種フロン類充填回収業者の登録通知書 (都道府県知事登録) の写し  
事前確認書の写し 回収依頼書の写し 引取証明書・破壊証明書の写し  
(2) ルームエアコン等で、「特定家庭用機器再商品化法 (家電リサイクル法)」の対象となっているものは、同法に従ってリサイクル「冷媒の回収は原則としてポンプダウンによる。」を行う。

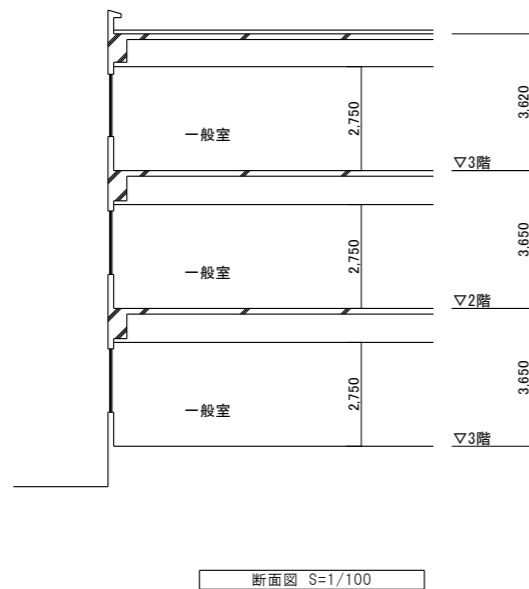
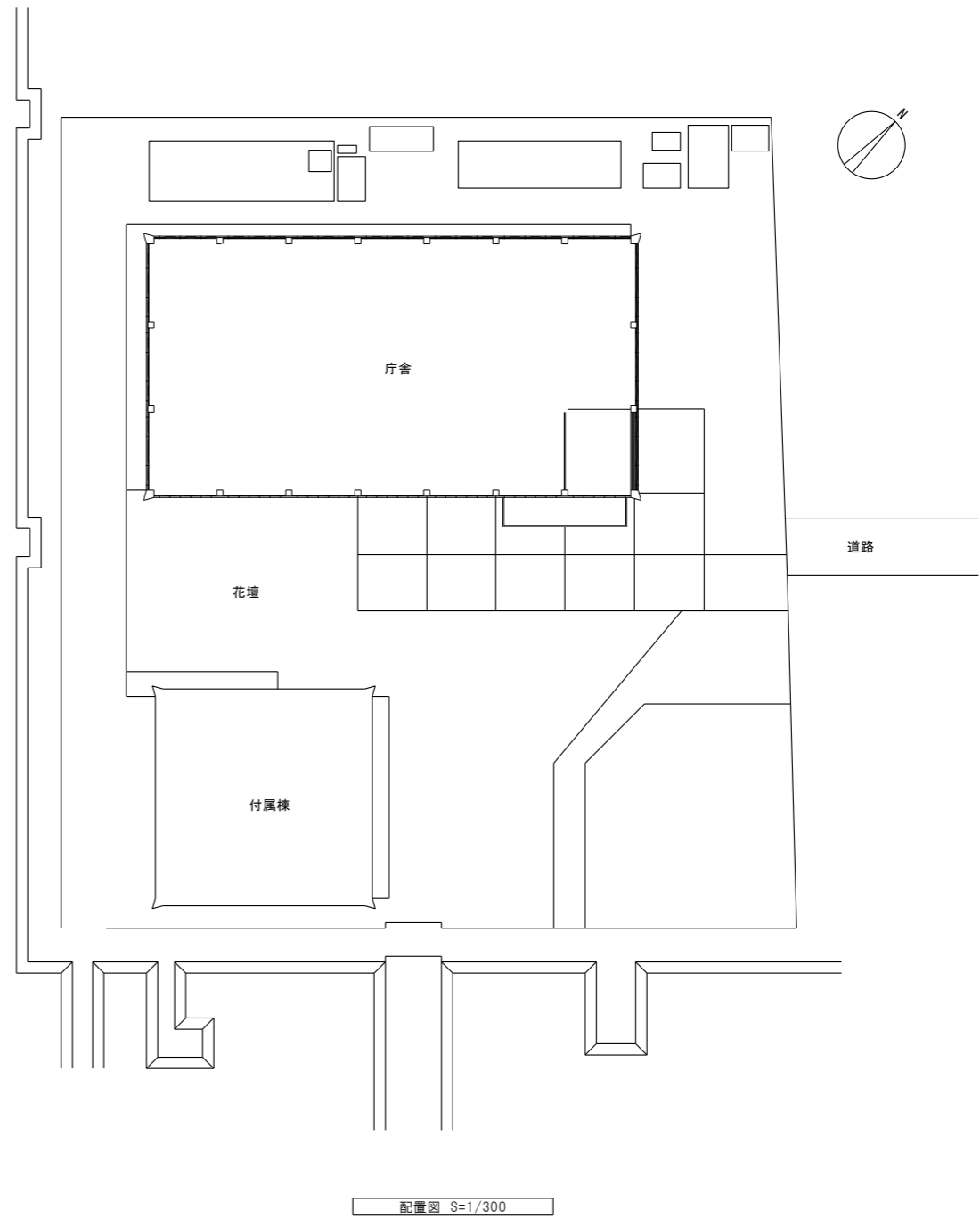
建築物解体工事 (機械設備の部)	I. 工事概要 (解体工事の部) 1. 工事内容 (解体工事の部) 1) 特記仕様書 (機械設備の部) I. 2. 建物概要に記載された取り壊し建物等の撤去を行う。 2) 上記撤去範囲部分は、地中埋設部分を含めて全て撤去する。 3) 本工事による撤去機器、配管及び樹類は、場内の指定場所に集積する。(図面は参考とする) (1) 建物については、 ①重機作業に影響のある以下の機器を、建築工事の重機作業に先行して撤去する。 図示された機器のうち、太線またはハッチング等により明示されたもの。 (コンクリート基礎の撤去は建築に含む。) ②人体及び地球環境に影響を及ぼす冷媒等の回収・破壊処理を行う。 フロンガスは「冷媒の回収方法について」による。 ③熱源の残油はタンク及び配管内をすみ回収し、適切に処理するものとし、 ( ※ 本工事 ・ 別途工事 ) とする。 (2) その他の機器及び配管・ダクト類については、処理に関する記載のない事項は、全て重機による取り壊しとする。 (3) 屋外埋設機器及び配管・樹類については全て撤去する。 図示された樹類のうち、量水器樹、弁樹、散水栓BOX、ため樹、インパート樹は、建築工事の重機作業の後に機械設備にて撤去する。 配管およびプラスチック樹は建築工事の重機作業に含む。 (4) 給水、排水、ガス設備については指定工事店により、閉栓工事を行う。 (5) 撤去する配管、ダクト (付風品含む) の保温材の分離は原則として中間処理上にて行う。 (6) 浄化槽内の汚泥汲取、清掃、消毒を施工した後、撤去する。
------------------	--

既設管材リスト	工事種目	配管種別	施工場所	配管材料
空調設備	空調設備	冷温水管	屋内露出配管	配管用炭素鋼管 (白管)
		空気抜き・補給水管		断熱材被覆鋼管 (製造者標準品)
		冷媒管		硬質ポリ塩化ビニル管 (VLP)
		空調用給水管		塩ビライニング鋼管 (VA)
		空調用排水管	一般配管	硬質塩化ビニル管 (VP)
			土間・土中埋設配管	硬質塩化ビニル管 (VP)

別表-1	品目	機材名
	ボイラー	鋼製簡易ボイラー 鑄鉄製ボイラー 鋼製小型ボイラー 鋼製ボイラー
	温水発生機	真空式温水発生機 (鋼製・鑄鉄製) 無圧式温水発生機 (鋼製・鑄鉄製)
	冷凍機	チリングユニット及び空気熱源ヒートポンプユニット 吸収冷温水機ユニット 遠心冷凍機
	冷却塔	冷却塔
	空調機	ユニット形空調機 ファンコイルユニット コンパクト形空調機 パッケージ形空調機 マルチパッケージ形空調機
	送風機	遠心送風機 (多翼形送風機) 斜流送風機 軸流送風機 消音ボックス付送風機
	ポンプ	横形遠心ポンプ 水中モーターポンプ (汚水用、雑排水用、汚物用) 立形遠心ポンプ
	ダクト付風品	風量ユニット (定風量、変風量)
	自動制御	自動制御システム
	衛生器具	衛生器具ユニット
	タンク	F R P製パネルタンク 密閉形隔膜式膨張タンク (空調用・給湯用) ステンレス鋼板製パネルタンク (溶接組立形) ステンレス鋼板製パネルタンク (ボルト組立形)
	消火装置	スプリンクラー消火システム 不活性ガス消火システム 泡消火システム ハロゲン化物消火システム
	厨房機器	厨房システム
	鑄鉄製ふた	マンホールふた・弁樹ふた

(M-03/06)

中国運輸局 令和8年	中国運輸局 令和8年	02
機械設備 特記仕様書 (2)		※※



(M-03/07)

中国運輸局呉海事事務所 空調設備改修工事	**
案内図・配置図・断面図 S=1/100・300	**
中国運輸局 令和8年	

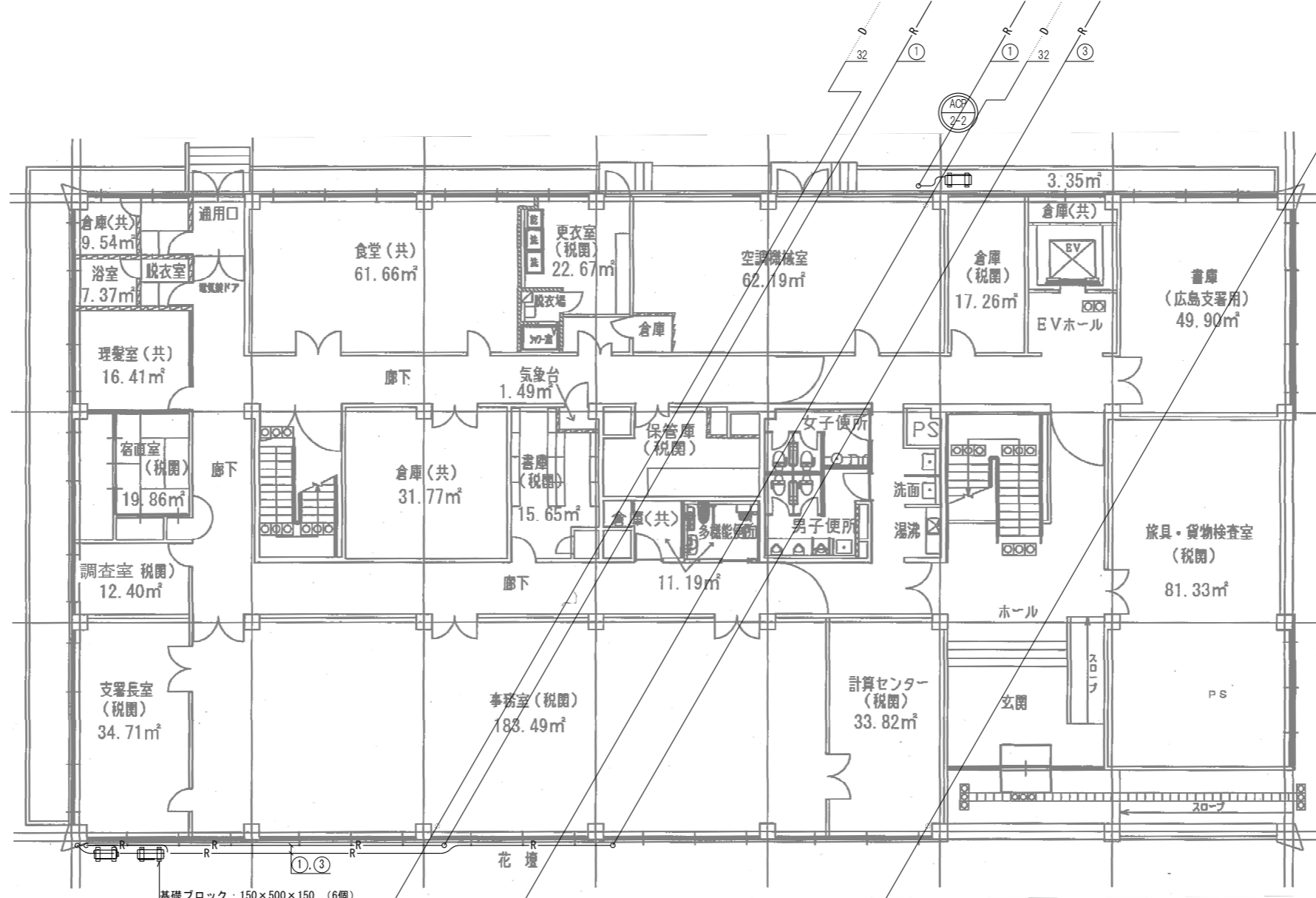
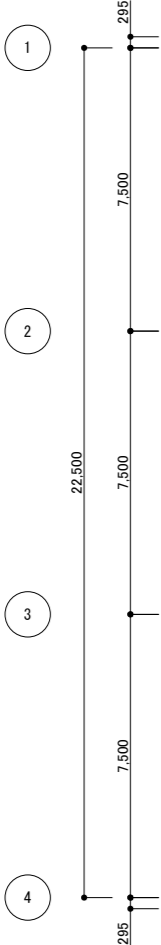
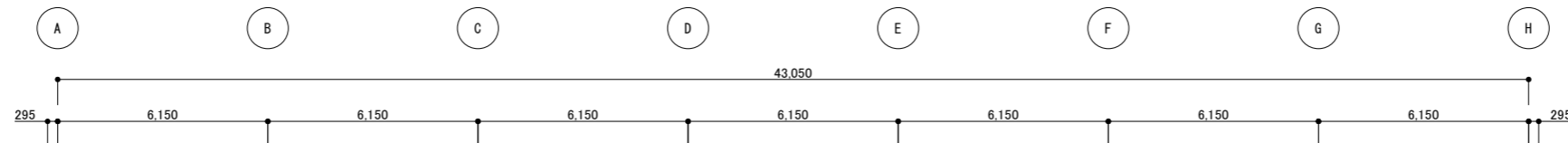
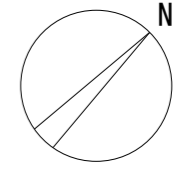


個別パッケージ形空調機、ルームエアコン（ACP）

記号	形式	設置方式	定格冷房能力 kW	定格暖房能力 kW	付属品	電源		消費電力 (kW)				基礎	設置場所		台数	
						相	V	冷房	暖房	圧縮機	屋内送風機		屋外送風機	階		部屋名
ACP-2-1	冷暖房兼用形 ・ルームエアコン	WR	5.6	6.7	・防振ゴムパッド・ワイヤレスリモコン	1	200	1.39	1.38	1.70	0.062	0.069	RC既製品	2	事務所長室 (海事)	1
ACP-2-2	冷暖房兼用形 ・ルームエアコン	WR	5.6	6.7	・防振ゴムパッド・ワイヤレスリモコン	1	200	1.39	1.38	1.70	0.062	0.069	RC既製品	2	取調室 (海事)	1
ACP-2-3	冷暖房兼用形 ・トリプル	CK-4	20.0	22.4	・防振ゴムパッド・ロンクライファilter・ワイヤレスリモコン ・天井吊金具・化粧パネル	3	200	5.30	5.20	4.52	0.106×3	0.227+0.227	RC既製品	2	事務室 (海事)	1

備 考	<p>1. 公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）令和7年版【・通用●適用外】</p> <p>2. 暖房能力には補助加熱電気ヒータを（・含む ●含まない）。</p> <p>3. 冷房能力及び暖房能力はJIS B 8616による。</p> <p>4. 冷媒はR32としオゾン破壊係数0のものとする。</p> <p>5. 電気ヒーター又は加湿器を組込む場合は、送風機とインターロックする。</p> <p>6. 屋内機、屋外機間の電気配線（アース共）は（※エコケーブル・製造者の標準仕様）とする。</p> <p>7. 冷媒管の口径は製造者の標準仕様とする。なお、冷媒分岐継手等は付属とする。</p> <p>8. 遠方発停用端子 ・要 ●不要</p> <p>9. 運転時間表示用端子 ・要 ●不要</p> <p>10. 進相コンデンサー ・要 ●不要</p>	<p>11. ワイヤレスリモコン・ワイヤードリモコンは付属と（●する ・しない）。</p> <p>12. 塩害対策（・なし・JRA耐塩害仕様●JRA重耐塩害仕様）</p> <p>13. 寒冷地（暖房能力）対策（●なし・寒冷地仕様）</p> <p>14. 雪害対策（●なし・SUS製防雪フード）</p> <p>15. 屋外機に（※フィンガード ・防護ネット）を付属する。</p> <p>16. グリーン購入法の特定期間品目の区分に該当する機種は、判断基準等を満たすものとする。</p> <p>17. 冷媒管の屋内は火無し工法接続にて施工すること。</p>
--------	--	--

中国運輸局 海事事務所 空調設備改修工事	**
空調設備 機器表	**
中国運輸局 令和8年	



基礎ブロック：150×500×150（6個）

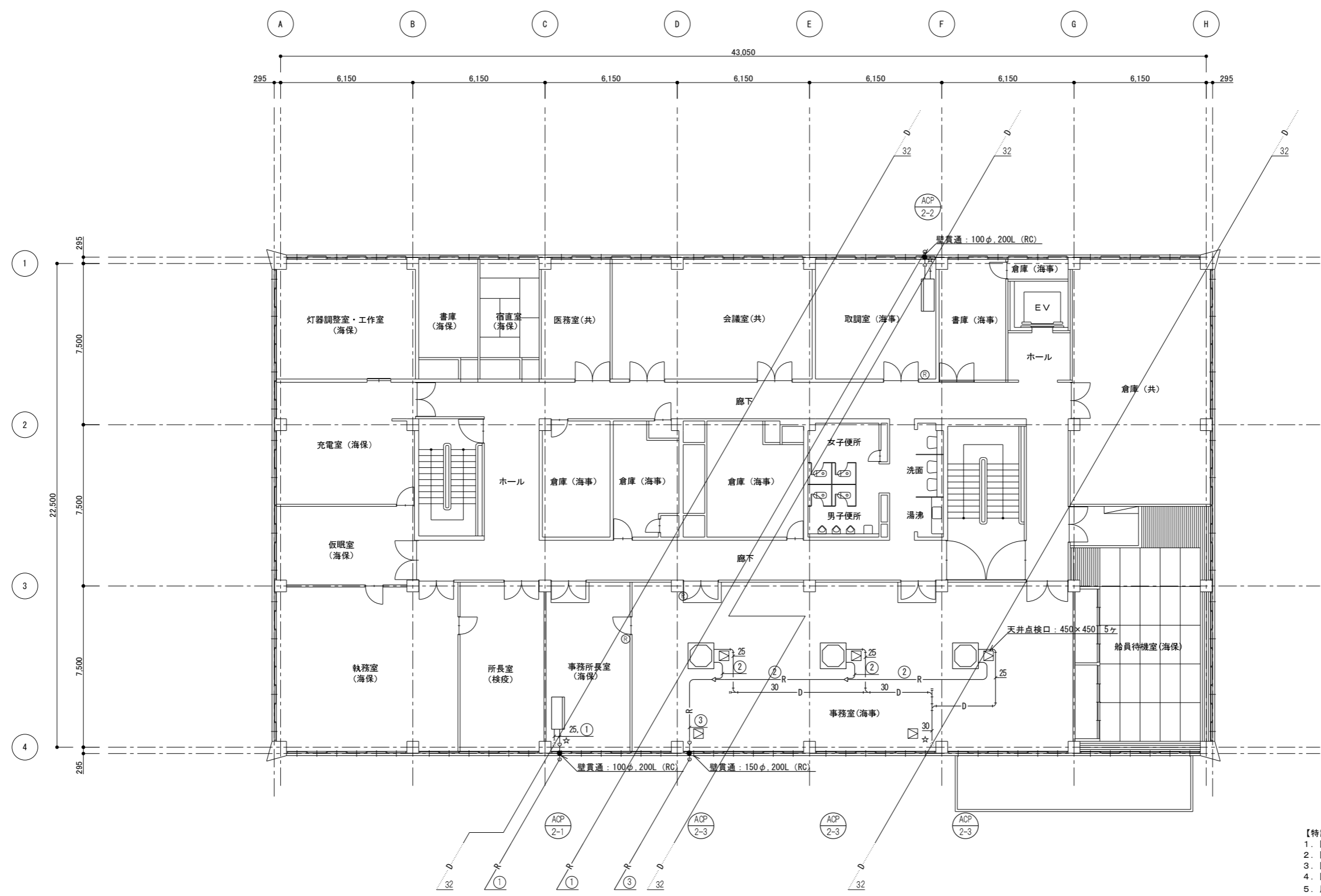
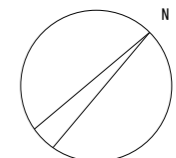
冷媒管リスト (参考)		
記号	液管	ガス管
①	6.4φ	9.5φ
②	9.5φ	15.9φ
③	9.5φ	25.4φ

- …… 屋内機を示す。
- ⊙ …… 屋外機を示す。

- 【特記事項】
1. 図中の点線部 …… は既存配管類を示す。(関連部のみ明示)
  2. 屋内外連絡線は冷媒管共巻きとする。
  3. 屋外機は転倒防止措置を行うこと。

(M-06/07)

中国運輸局 中国運輸局 令和 8 年	中国運輸局 中国運輸局 令和 8 年	**
中国運輸局 中国運輸局 令和 8 年	中国運輸局 中国運輸局 令和 8 年	**
中国運輸局 中国運輸局 令和 8 年	中国運輸局 中国運輸局 令和 8 年	**



冷媒管リスト (参考)

記号	液管	ガス管
①	6.4φ	9.5φ
②	9.5φ	15.9φ
③	9.5φ	25.4φ

- …… 屋内機を示す。
- ⊙ …… 屋外機を示す。

- 【特記事項】
1. 図中の点線部 …… は既存配管類を示す。(関連部のみ明示)
  2. 図中の☆は配管接続箇所を示す。
  3. 図中の●は外壁貫通部を示す。
  4. 図中の⊙はワイヤレスリモコンを示す。
  5. 屋内外連絡線は冷媒管共巻きとする。
  6. 冷媒管は屋内で立ち下げとし、以降壁より外部へ通すこと。
  7. 仕上げ材撤去後、木下地の補強を実施すること。その後開口を行う。
  8. 天井改修は本工事とする。
  9. 外壁貫通部は防水処理を行うこと。

(M-07/07)

中国運輸局 海保事務所 空調設備改修工事	**
空調設備 2階配管平面図 S=1/100	**
中国運輸局 令和8年	

# 中国運輸局呉海事事務所 空調設備改修工事

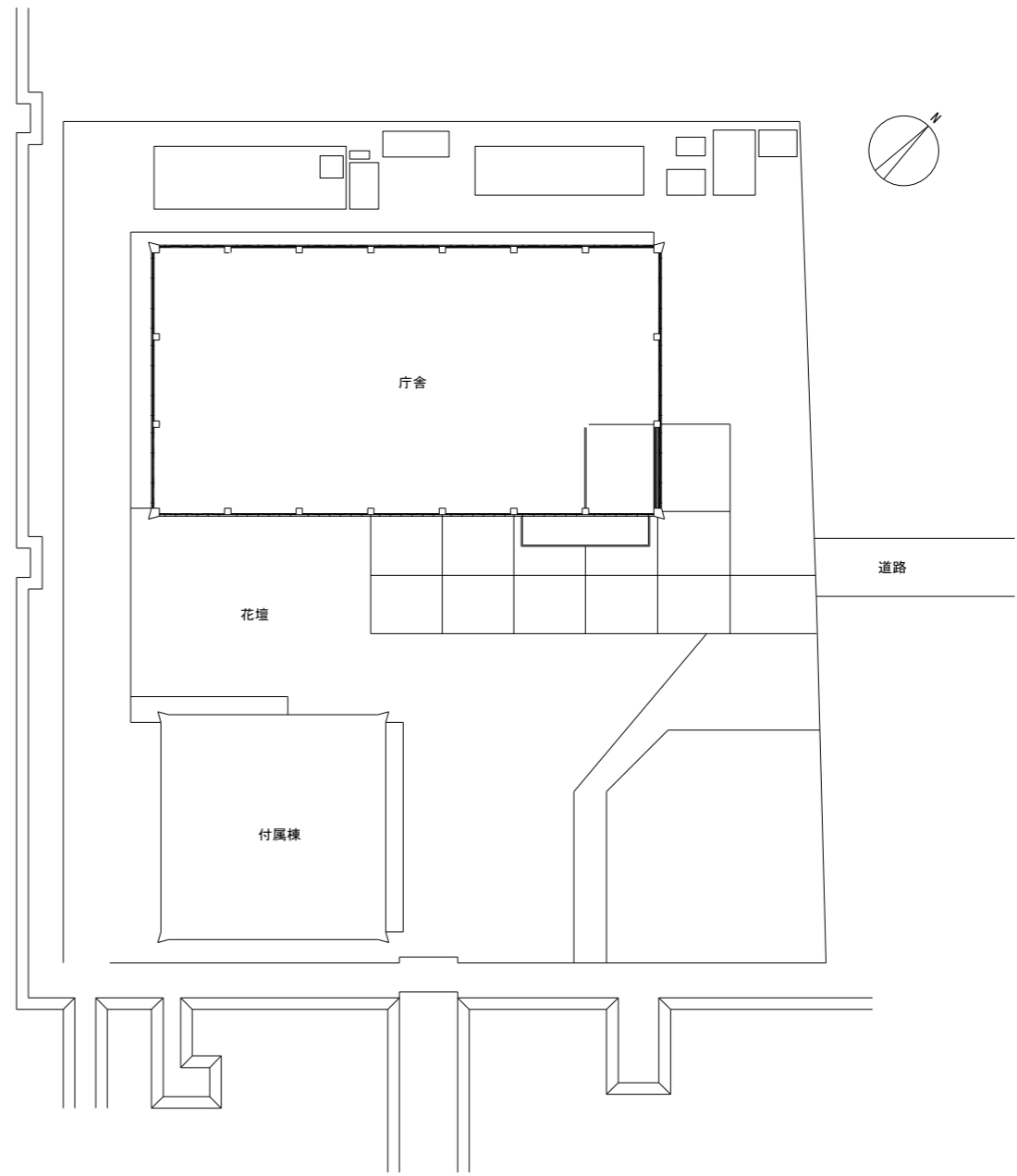
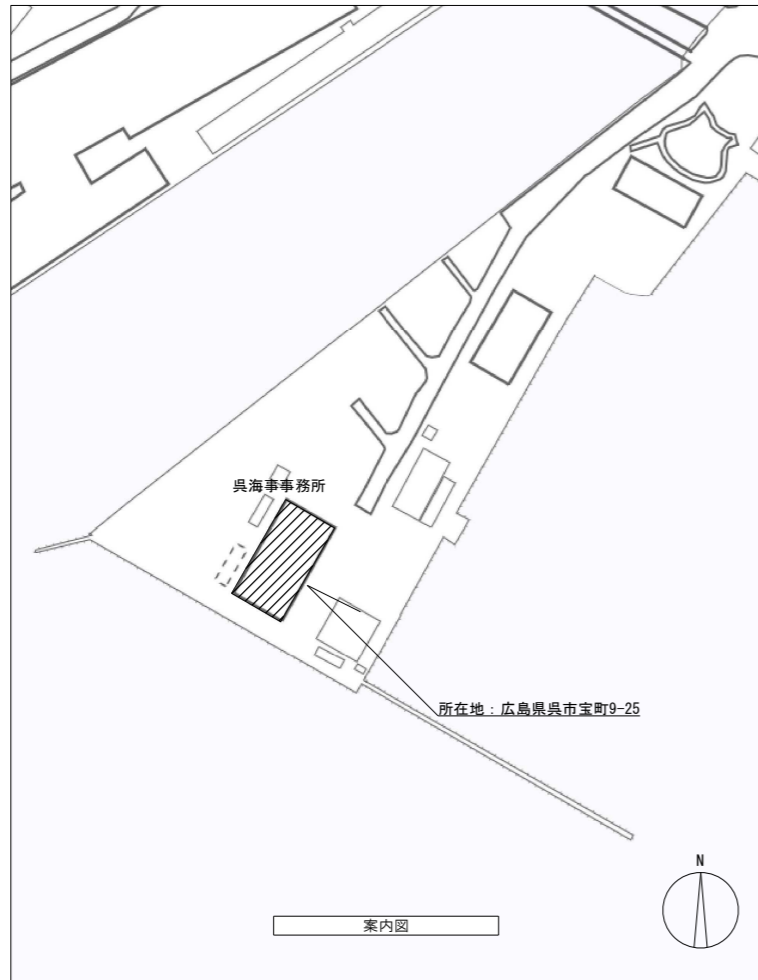
## 電気設備実施設計図面リスト

図面番号	図面名称	縮尺
E-00	電気設備 図面リスト	N/S
E-01	電気設備 特記仕様書	N/S
E-02	案内図・配置図・断面図	1/300(A3)
E-03	工事区分表	N/S
E-04	動力盤リスト・電気室詳細図	N/S
E-05	幹線動力設備 1階平面図	1/200(A3)
E-06	電灯設備 2階平面図	1/200(A3)

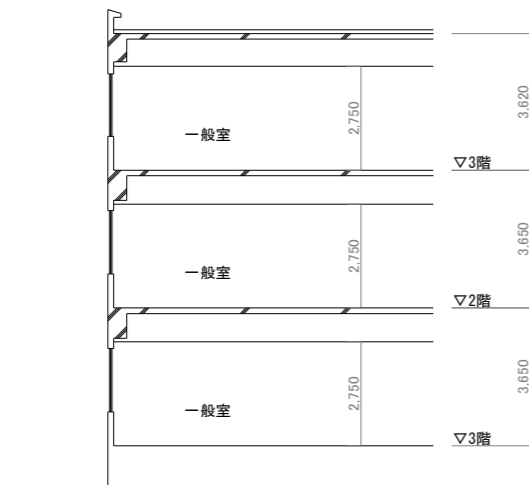
(E-00/06)

中国運輸局呉海事事務所 空調設備改修工事	**
電気設備 図面リスト S=N/S	**
中国運輸局	





配置図 S=1/300



断面図 S=1/100

中国運輸局呉海事事務所 空調設備改修工事	**
案内図・配置図・断面図 S=1/300	**
中国運輸局	

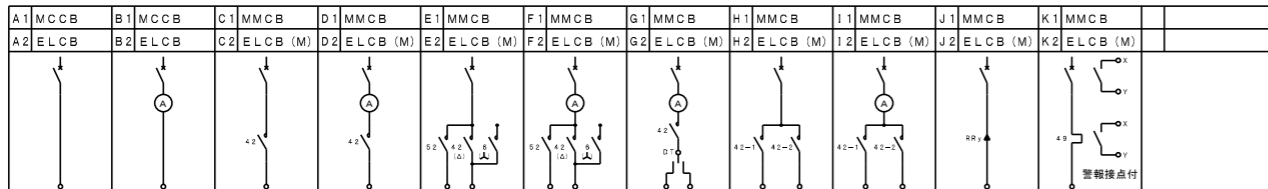
工事区分表

区分は○印を適用する。●印が有る場合は●印を適用する。

項目		建築	電気	機械	昇降機	備考	項目		建築	電気	機械	昇降機	備考	項目		建築	電気	機械	昇降機	備考							
躯体関係							仕上げ関係							屋外排水設備・外構							電気配線配管						
1. RC造 (梁・壁・床)の 貫通孔・開口部	貫通スリーブ			○		各工事の開口用	1. 軽鉄天井・壁下地	補強を要するボードの切込み及び下地の補強				○			1. 雨水	屋外雨水排水設備					機器付属の制御盤以降の配管配線（接地線共）			○	2次側		
	貫通スリーブの補強			○		各工事の開口用		補強を要しないボードの切込み				○					樹及び樹蓋					機器付属の制御盤への電源供給配管配線			○	1次側	
	開口補強を要する型枠材及び取付け			○				開口部の墨出し				○					ルーフトレン					自動制御と動力盤との電源供給の渡り配管配線					
	開口部の補強			○				リブ天井仕上げ材の器具廻り取合い				○					たてとい及び横走り管					自動扉への電源供給					
	開口補強を要しない型枠材及び取付け			○				2. 可動間仕切り	切込み及び補強								雨水利用配管（ストレナーまで）					自動扉キースイッチ及び キースイッチまでの配管					
	貫通孔・開口部の墨出し			○				位置ボックス									雨水利用配管（ストレナー以降）					自動扉本体及びキースイッチ以降の配線					
	スリーブ・型枠の穴埋め			○				衛生器具類・機器類取付用の壁補強									2. 雑排水・汚水	屋外雑排水及び屋外汚水排水設備					電動シャッター電源供給				
2. S・SRC造 (梁・壁・床)の 貫通孔・開口部	S・SRC造鉄骨貫通鋼管スリーブ・補強					各工事の開口用	3. 吊りボルト及び インサート	設備機器・器具・配管・配線・ダクト用				○			樹及び樹蓋	化粧マンホール上蓋及び蓋の仕上げ					電動シャッター操作スイッチ用 位置ボックス及び配管						
	開口補強を要する型枠材及び取付け			○				S造の場合の設備吊りボルト用構造部材						打合わせによる								電動シャッター本体・操作スイッチ及び その間の配線					
	開口部の補強			○		各工事の開口用	4. 外壁廻り	外壁ガラリ及びダクト接続用フランジ				○			3. 煙突	煙突					室内機と屋外機の渡り（連絡）配線			○	エアコン、湯沸器等		
	開口補強を要しない型枠材及び取付け			○				ウエザーカバー、ベントキャップ				○					免電機室から煙突までの排気管					機器と附属操作スイッチの 位置ボックスとその渡り配管			○	エアコン、 全熱交換器等	
	貫通スリーブ（工場施工部分）					各工事の開口用	5. 湯沸室廻り	換気扇及び換気扇用枠				○			4. 浄化槽	煙道接続用スリーブ					機器と操作スイッチの渡り配線			○			
	貫通スリーブ（工場施工部分以外）							流し台・吊戸棚・水切り棚・コンロ台									現場施工形の土工事・山留め・杭・地盤改良・ 躯体工事					小便器用節水装置への電源供給					
	貫通孔・開口部の墨出し							湯沸器									現場施工形の土工事・山留め・杭・地盤改良・ 躯体工事					注油口内アース端子よりのアース用配管配線			○		
スリーブ・型枠の穴埋め					防火区画・防煙区画	既製品レンジフード換気扇										ユニット形の本体設置工事					防火戸の運動制御器・煙感知器・吸着板・ ラッチ受座の取付け						
予備スリーブの穴埋め					防火区画・防煙区画	現場製作SUSフード										ユニット形の山留め・杭・地盤改良・躯体工事					上記の配線						
3. 設備機器の基礎	屋上設置の基礎						ミニキッチン本体								5. 地下貯油槽 (タンク室を 設ける場合)	ユニット形の土工事（根切り）					防火・防煙シャッター及び二次側配線						
	屋上基礎で保護コンクリートに アンカーしない軽微なもの						ミニキッチン用換気送風機・ダクト									ユニット形の土工事（埋戻し、乾燥砂充填）					上記運動制御器・煙感知器の取付け及び 配管配線						
	室内設置のコンクリート基礎で軽微なもの			○			ミニキッチン用衛生配管									ユニット形の土工事（埋戻し、乾燥砂充填）					防煙ダンパー						
	室内設置のコンクリート基礎で軽微なもの以外						洗面カウンター（既製品）									良好な地盤（山留め・杭・地盤改良が不要） で、浄化槽上部に重量物が載らない場合の ユニット形の土工事・躯体工事					上記運動制御器・煙感知器の取付け及び 配管配線						
	屋外設置の基礎			○		個別エアコン 基礎を除く	洗面カウンター（既製品以外）									タンク室の躯体（山留め工事関係を含む）					排煙口						
	機器取り付け用アンカー・架台			○			鏡（W600×H900まで）									タンク室の乾燥砂充填					上記運動制御器・煙感知器の取付け及び 配管配線						
	重量鉄骨架台（均しモルタル共）					公共建築工事標準仕様書 (7.2.9及び7.10.3)	鏡（W600×H900を越えるもの）									タンク室を設けない場合のタンク及び設置工事					電気錠への電源供給						
4. 昇降機関連	昇降路及び機械室の築造						衛生陶器及び水栓類							6. その他	駐車場ガソリントラップ												
	昇降路内又は機械室天井のフック						手すり・ペーパーホルダー																				
	ビットの防水仕上げ						オストメイト対応水洗器具																				
	各階出入口三方枠及び位置表示器 乗場ボタン取付け用口部の仮枠穴開け						大型ベッド																				
	三方枠・出入口扉						乳幼児用いす																				
	乗り場敷居受け						収納式着替え台																				
	乗場機器取付け後の壁・床・天井仕上げ						ユニットバス・ユニットシャワー																				
	昇降路がRC造の時の軌条・中間ビーム ・ブラケット他昇降路内の鉄製部材一式						同上、出入口壁取合い部枠																				
	昇降路がS造の時の中間ビーム ブラケット受けピース、ファスナー						既製品浴槽（風呂蓋含む）																				
	昇降路がS造の時のブラケット受け、中間ビーム ・ファスナー以外の昇降路内の鉄製部材一式						浴槽・洗い場の排水金物																				
	点検用コンセント 煙感知器						洗濯機パン																				
	E V制御盤までの動力・照明用電源、アース、 火災時管制運転転用信号、非常用発電時管制運転 信号、拡声設備（館内放送用）配管・配線工事						ドアガラリ及びアンダーカット																				
	E V警報盤又はE V監視盤からエレベーター内 監視カメラまでの配管・配線工事					監視カメラはEV工事	フリーアクセスフロアの切込み及び補強																				
	監視カメラ用の監視装置からE V警報盤又は EV監視装置までの配管・配線工事					電気設備のモニタ装置 に映像を表示する場合	フリーアクセスフロア用マーカ																				
	E V警報盤又はE V監視盤までの保守遠隔監視 用（電話回線）の配管工事						2重ビット及びトレンチのマンホール蓋																				
	E V警報盤又はE V監視盤までの緊急地震速報 受信用の配管工事						機器搬入用フック、ビーム																				
	E V制御盤からE V監視盤又は警報盤までの 制御及びインターホンの配管・配線工事						化粧マンホール上蓋及び蓋の仕上げ																				
	動力計測用電力計から自動制御盤までの配管 配線工事			○			点検口（天井・床下・壁）																				
	ビット点検用タラップ						排煙口等の天井仕上材の取付け																				
	機械室の配管用コンクリート及び床用防塵塗料						自動閉鎖装置を取付ける防火戸の切込み補強																				
	機械室床の機器搬入口の仮枠・補強及び復旧						消火器B O X																				
	機械室床のローブ用穴等の仮枠穴開け						厨房用グリーストラップ																				
	機械室マシンビーム受け梁						トラフ・ビット類（蓋を含む）																				
機械室換気設備工事			○			地下各水槽躯体及び防水・ マンホール・タラップ																					
機械室照明設備工事						A L C、押出成形セメント板（E C P）壁 の開口補強																					
設備機器メンテナンス歩廊						油サービスタンク及びポンプの防油堤																					
						フリーアクセスフロア内の防水堤																					
						電気錠本体																					

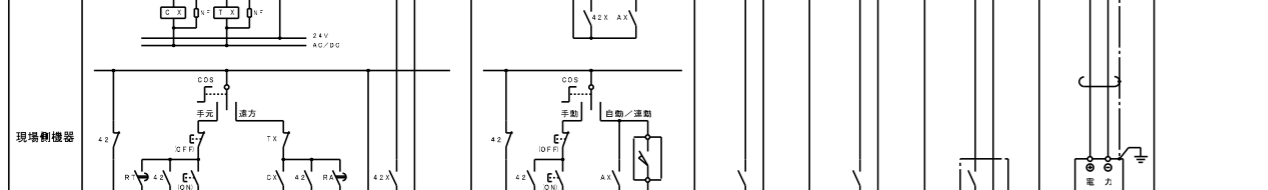
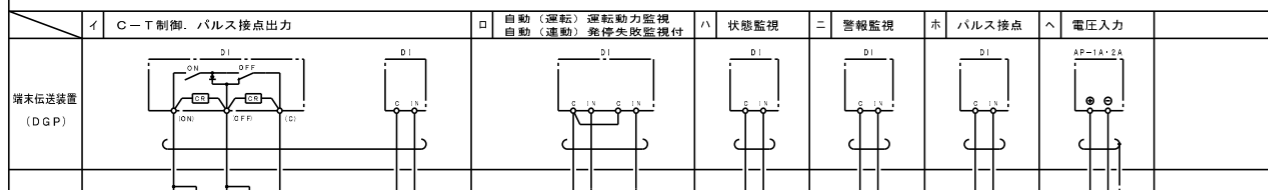
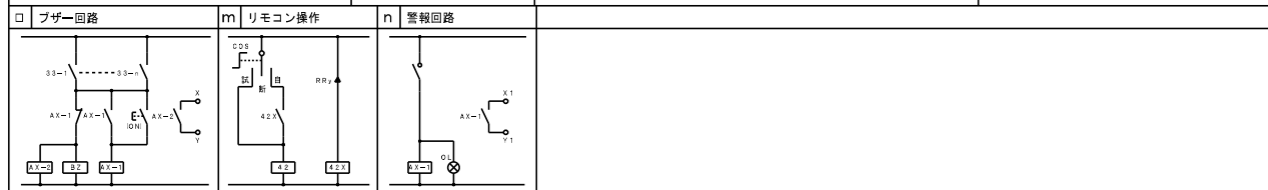
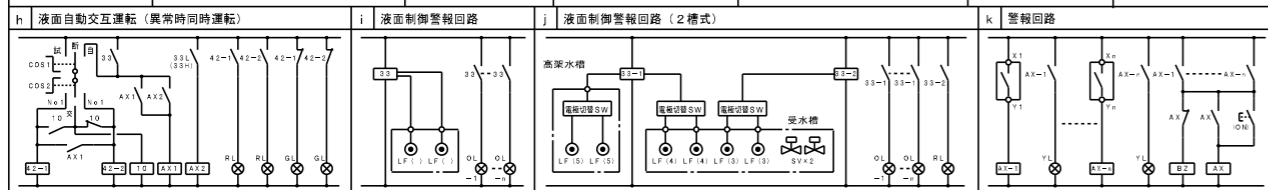
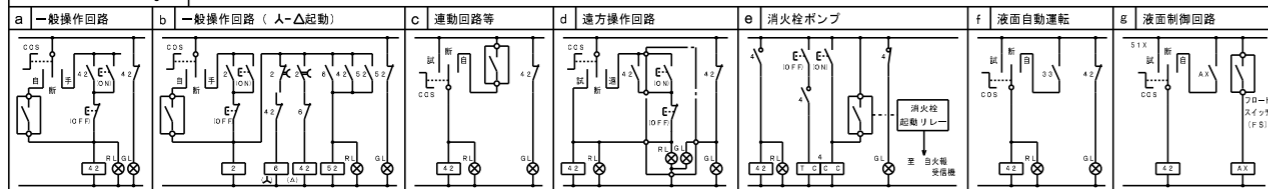
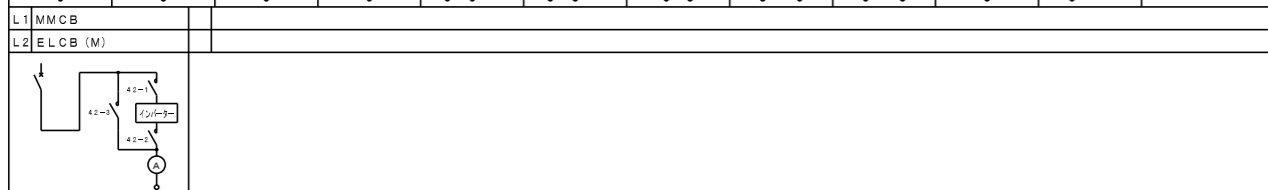
中国運輸局呉海事事務所 空調設備改修工事	**
工事区分表	S=N/S **
中国運輸局	

標準結線図



凡例

①	電流計 (2.5級)
E1	電磁接触器
E2	主電磁接触器
Z	抑圧継電器
F	フリッカ継電器
AX	補助継電器
AV	自動変圧継電器
ZV	液面制御継電器
E3	プーザ
T	タイマー
E	始動用接触器
K	キープリー
4R	サーマルリレー
RL	(赤) 運転表示灯
GL	(緑) 停止表示灯
OL	(橙) 故障表示灯
YL	(黄) 液面警報表示灯
WL	(白) 電源表示灯
MCCB	配線用遮断器
ELCB	漏電遮断器
ELCB(M)	電動機保護用漏電遮断器
FS	フロートスイッチ
COS	切替スイッチ
DT	双投式スイッチ
PB	押ボタン
PL	パイロットランプ
F	ヒューズ
⊙	電線径 (括弧数字は本数)
○	外部配線用端子
RB	リモコンブレーカ
RR	リモコンリレー



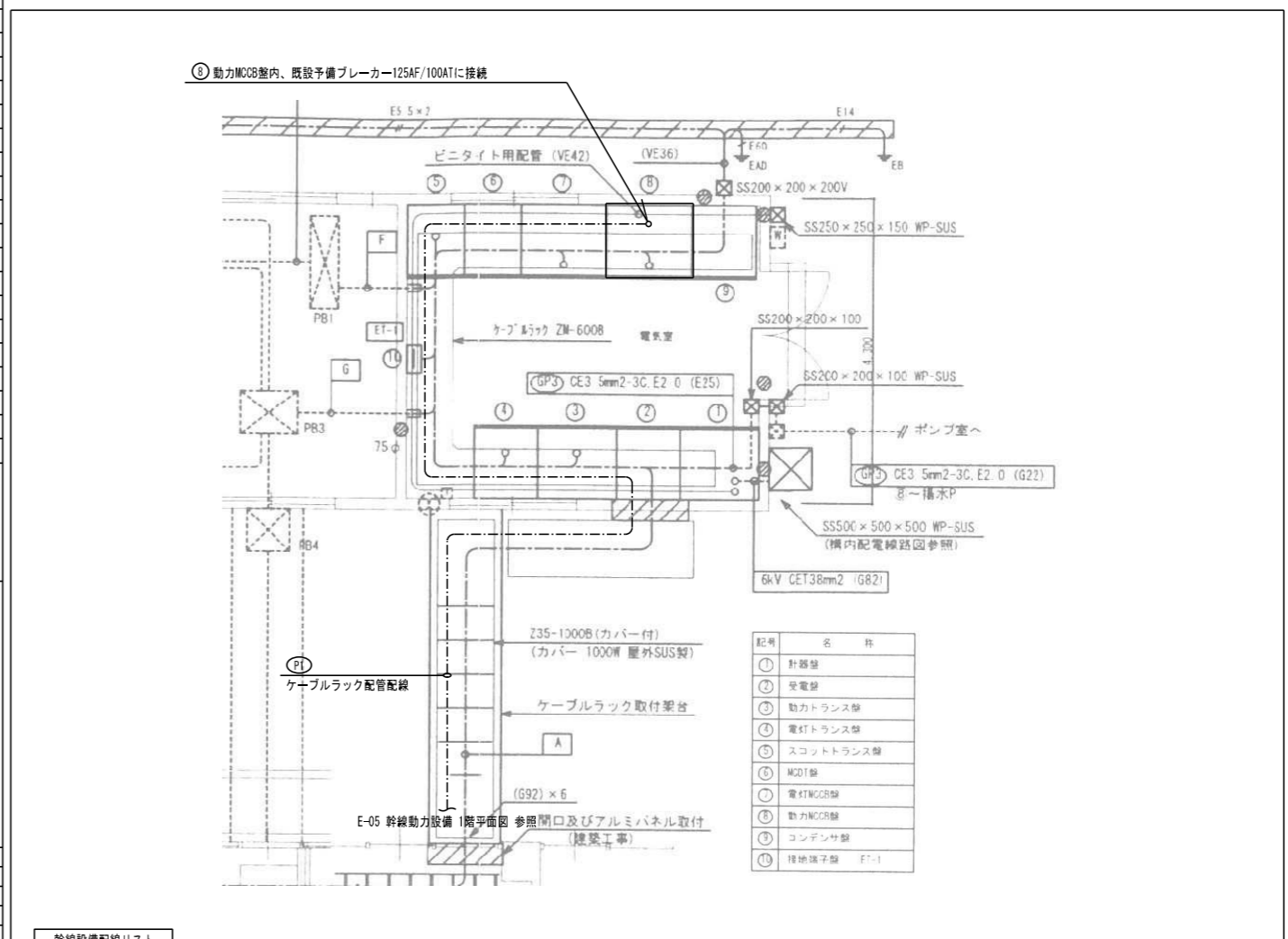
1. 遮断器のトリップ容量は、各電動機の定格容量に適合したものを使用する。
2. 電流計は超過目盛とし、指針指針付とする。
3. 電動機名称には、容量も併記する。
4. 各制御盤には、各電動機毎に接地端子を設ける。
5. 盤内機器・遮断器・電磁接触器等に負荷名称を記入する。

特記事項


動力盤リスト

盤名称・盤形状 電方式・幹線番号	合計容量	動力番号	機器名称	容量 (kW)	分岐開閉器 (AF) (AT)	台数	相	電圧 (V)	設置 場所	起動方式 LS A-Δ INW	制御	結線記号	現場盤 発停 状態 警報	警報盤・中央監視盤 発停 状態 警報	火災停止 1/3-0/3	連動	2次側配線サイズ	備考
P-1 屋外置型 (樹脂製) 汎用品 AC3φ3W 200V CVT 14* (計5.08kW)			個別パッケージ型空気回路機 (APF-2-3)	5.08	50 40	1 3	3	200	R	○		A2					CV8" -3C E3.5" (G38)	

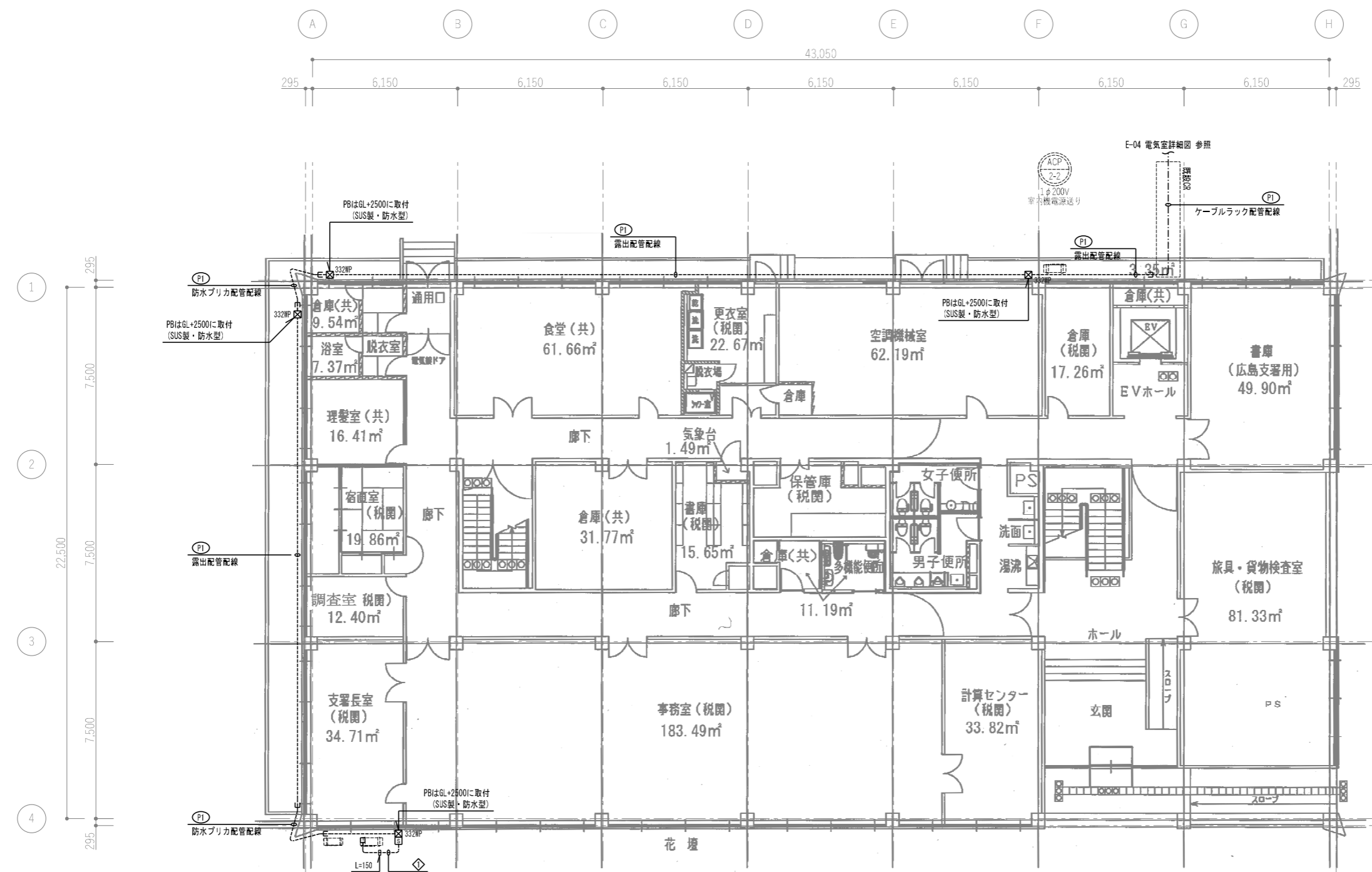
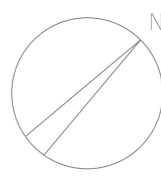
電気室詳細図



幹線設備配線リスト

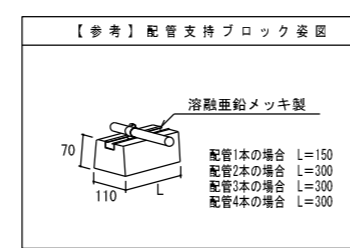
盤名称	幹線番号	幹線サイズ	配管サイズ	防水ブリカサイズ
P-1	Ⓟ	CVT14sq E3.5sq	G42	F2W50

中国運輸局呉海事事務所 空調設備改修工事	**
動力盤リスト	S=N/S **
中国運輸局	



1 295  
7.500  
2 7.500  
3 7.500  
4 7.500  
22.500  
295

A B C D E F G H  
295 6.150 6.150 6.150 6.150 6.150 6.150 6.150 295  
43.050



【参考】配管支持ブロック姿図

幹線設備配線リスト

無名称	幹線番号	幹線サイズ	配管サイズ	防水ブリカサイズ
P-1	PI	CVT14sq E3.5sq	G42	F2W50

動力2次側配線リスト

機器名称	機器番号	配線サイズ	配管サイズ	防水ブリカサイズ
空調室外機	ACP-2-2	CV 8sq-3C E3.5sq	G36	-

凡例

記号	名称	備考
□	手元開閉器箱	盤リスト参照
⊗ nNP	プルボックス	n: サイズ(幅×長さ×高さ) SUS製・防水型
□	配管支持ブロック	図中にて寸法記載
↑ ↓	立上げ・素通し・引下げ	
⊠	空調室外機	機械設備工事
⊠	空調室内機	機械設備工事

【注記】

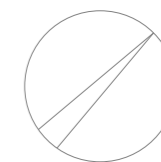
1. 図中特記無き配管配線区分は下記による。

----- 露出配管配線

===== ケーブルラック配線

(E-05/06)

中国運輸局呉海事事務所 空調設備改修工事	**
幹線動力設備 1階平面図 S=1/100	**
中国運輸局	



既設100V MCB 50AF/20ATを撤去後、  
新設200V ELB 50AF/20ATに取換を行い  
A B をそれぞれ接続すること。

凡例		
記号	名称	備考
⏏	電灯分電盤	既設
☐	LEDベースライト	3灯 既設
☐	LEDベースライト	4灯 既設
⊗	室内用照度センサー	既設
●	非常照明	埋込型 既設
●	スピーカー	埋込型 既設
⊖	スポット型感知器	既設
⊗	カバープレート	既設
⊗	空調室内機	機械設備 既設
⊗	点検口	既設

凡例		
記号	名称	備考
Ⓜ	ACコンセント(200V)	2P20A×1 接地極付 新設
Ⓜ	メタルモール	A型 新設
Ⓜ	ケーブル貫通	50φ 新設
Ⓜ	空調室内機	機械設備工事 新設

【注記】

1. 図中特記無き配管配線区分は下記による。  
 - - - - - 天井内コログン配線
2. 図中特記無き配管配線は下記による。  
 - - - - - VVF2.0-3C (内1Cアース) (PF22)

(注) 立上げ・引上げは、MMA (メタルモール) にて保護すること。

(E-06/06)

中国運輸局呉海事事務所 空調設備改修工事	**
電灯設備 2階平面図 S=1/100	**
中国運輸局	